

### 国・県との「ネットワーク」と「パイプ」は



津山自由民主倶楽部  
吉田耕造

**政治姿勢**  
**問** 国、県の交付金等を活用した特徴ある事業は。  
**答** 地域の魅力ある雇用の創出、それを担う人材の維持確保に向けた取り組みとして、新たな雇用創出プロジェクトを本年10月から開始する。本事業は、厚労省の「地域雇用活性化推進事業」として採択され、全額国費で実施する。

**問** 地域雇用活性化推進事業の内容と目標数値は。  
**答** みらい産業課に事務局を置き、地域企業のニーズ



地域企業を支援！

◆**その他の質問項目**  
人づくり施策

### マイナンバーカード保有者数は



未来  
安東伸昭

**問** マイナンバーカードの津山市保有者数及び市職員の保有者数は。  
**答** 7月31日現在10,011名で人口比率で9.9%となっている。津山市職員の保有者数は、6月末時点で803名中37名(4.6%)。

**問** コンビニ等での各種書類の発行と窓口での発行の件数及び比率は。  
**答** コンビニでの各種書類の発行と窓口での発行の件数は、平成30年度実績で、住民票と印鑑登録証明書の



様々なメリットがあるマイナンバーカード

◆**その他の質問項目**  
幼児教育・保育の無償化対応について

総交付件数が75,901件、このうちコンビニでの交付件数が2,202件で、全体の2.9%である。

### 国道53号「追い越し車線の設置」



未来  
村上祐二

**道路要望**  
**問** 岡山までの当面の移動時間短縮のため、国道53号の上下線に数カ所「追い越し車線の設置」を要望している。  
**答** 「空港津山道路」とは別に、国道53号の現道整備についても沿線自治体と連携を図りながら研究している。

**河川環境**  
**問** 中国地方の一級河川で2年連続ワーストワンのようになった吉井川の水質について、津山市独自の「自主規



追い越し車線設置の要望は

**農業**  
**問** 「中山間地域等直接支払制度」と「多面的機能支払交付金」の今後の取り組みは。  
**答** 「広報津山」などを通じて、制度の内容や条件を周知し、新規・継続の募集を行う。

**制目標値」を設定して管理しては。**  
**答** 大幅な水質改善をしている他河川の取り組み内容も含め、研究していく。

### 耕作放棄地の増加を防ぐためには



令和倶楽部  
田口浩二

**農業**  
**問** 耕作放棄地が増加しているが、どのように対応していくのか。  
**答** 「中山間地域等直接支払制度」や「多面的機能支払交付金」への取り組みを推進し、「農地中間管理事業」を通じた担い手への農地集約を進めるとともに、新規就農者への一貫した支援で対応していく。

**オリンピック・パラリンピック**  
**問** オリンピック・パラリンピックへの取り組みと



増える耕作放棄地

**その効果は。**  
**答** モナコ公国と「事後交流型」ホストタウン登録に向け、調査事業を実施している。国際交流を通じて、国際的な感覚が養われるとともに、自国文化の再認識が図られる。

**税・公共料金の徴収**  
**問** クレジット納付や電子納付を導入しないのか。  
**答** 近隣自治体では納入率も低く、費用対効果が見込めないため、現状では導入はできない。

### 市立幼稚園の跡地利用は



公明党津山市議団  
原行則

**経済**  
**問** 昨年夏から始まった米中貿易戦争により、両国の景気は減退ぎみである。世界第一と第二の経済大国が関税の掛け合いになり、泥沼化している。日本への影響も始まっているが、津山圏域への影響は。  
**答** 電気機械器具製造業は売上高への影響を避けられない。一方、ステルスネット関連企業や食品製造業については、今のところ影響はないと聞いている。



旧鶴山幼稚園の跡地に鶴山塾が移転

◆**その他の質問項目**  
農業

**幼稚園跡地活用**  
**問** 14ある市立幼稚園が東西の2園に統合して、今年度より運営をスタートしている。跡地利用はどうするのか。  
**答** 旧鶴山幼稚園は鶴山塾にする。旧西、大崎、院庄は売却する。旧高田、公郷保育所は民間提案を募集している。旧清泉、加茂は借地のため返還を検討中。残りは地元活用の要望があり、調整中である。

### 吉井川流域を考える



令和倶楽部  
西野修平

**吉井川流域自治体の活性化**  
**問** 吉井川で結ばれている地域間連携による活性化策を津山市で検討する必要があるのでないか。  
**答** 吉井川流域の自治体でつくる減災対策協議会において、災害時の対応を時系列で示す防災行動計画「吉井川水害タイムライン」策定に着手するなど、防災分野での連携を深めている。他の分野でも津山圏域定住自立圏などの枠組みを基本に活性化などに取り組む。



吉井川流域自治体で活性化策は

◆**その他の質問項目**  
里山の整備とバ イオマスについて

**全国植樹祭**  
**問** 令和5年の全国植樹祭の開催が岡山県に内定したが、開催地が吉井川流域になるよう取り組んでは。  
**答** 吉井川流域のみならず、みまさかの産地である県北地域での開催の可能性について、各方面へ働きかけを検討してみたい。